アキュチェックコンパクトプラス（黒）画面メッセージ表

※代表的な原因と対処方法を記載しています。
詳細は取扱説明書の「画面メッセージと対処方法」をご確認ください。

1

電池マークが
表示される

電池容量が50回ぐらいの測定分しか残っていません。

ー測定器内にドラムが入っている場合は、残りの試験紙を最後まで使いきってから電池を交換してください。

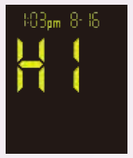
2

電池マークが
表示される

電池容量が切れかかっています。これ以上の測定はできません。

ー2本とも新しい電池に交換してください。

3



HIが表示される

血糖測定値が600mg/dLを超えています。
（おおよそ4,500mg/dLの場合まで表示されます。）

ーすみやかに医師の指示に従ってください。

4

LOが表示される

血糖測定値が10mg/dLを下回っています。

ーすみやかに医師の指示に従ってください。

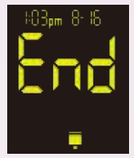
5

温度計マークが表示される
（測定結果の表示時）

測定時の気温が許容範囲外付近です。（6～10℃または40～44℃付近）

ー正確な測定のため、測定器と試験紙をゆっくり室温に戻してから、測定し直してください。

6



ドラムマークと
Endが表示される

測定器内のドラムが空です。（測定器背面の残数確認窓に●マークが表示される）

ー新しいドラムに交換してください。

7

ドラムマークと
E-2が表示される

ドラムのバーコードが読み取れません。

ードラム収納カバーを一旦開閉して、バーコードを再度読み取りさせてください。

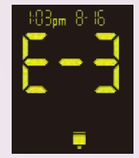
ドラムのバーコードが傷ついています。

ー新しいドラムに交換してください。

測定内部に汚れが付いている可能性があります。

ーロシュにハローお客様センターへお問い合わせください。

8



ドラムマークと
E-3が表示される

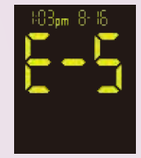
ドラムが回転しない。

ードラム収納カバーを空けてドラムを入れ直してください。

ドラムのバーコードが傷ついています。

ー新しいドラムに交換してください。

9



E-5が表示される

試験紙が排出されずに測定器に残ってしまいました。

ー電源ボタンを押し、試験紙を排出してください。
試験紙が落ちない場合は、手で抜き取ってください。

・血液をつけるのが早すぎました。
・血液量が少なすぎました。
・血液をつける際、または測定中に試験紙を曲げました。
・血液をつける前に、試験紙を抜いてしまいました。

ー新しい試験紙で測定してください。

結露が測定器内で生じています。

ー電源ボタンを押して電源を切り、室温に戻してください。

光学測定部が汚れています。

ー光学測定部をクリーニングしてください。

10

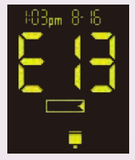
E-7が表示される

電池が切れかかっているか、測定器の故障が考えられます。

ー電池を入れ直しても、このエラーメッセージが出てくる場合は新しい電池を入れてください。

上記のことを行っても同じメッセージが表示される場合は、ロシュにハローお客様センターへお問い合わせください。

11



試験紙マークとドラムマークと
E13が表示される

試験紙が詰まっています。ドラムが回転しません。

ー電源を切って、ドラムを入れ直してください。試験紙を引き抜いてください。

12

温度計マークと
E20が表示される

測定するには暑すぎるか、寒すぎます。

ー測定はできません。
温度が10～40℃の場所に移動してください。

13

試験紙マークと血液マークと
E21が表示される

血液量が少なすぎました。

ー新しい試験紙で測定し直してください。

14

ドラムマークとE22が表示される

測定器にドラムが入っていません。

ー一旦、電源を切って、新しいドラムをセットしてください。

ドラムのバーコードが傷ついています。

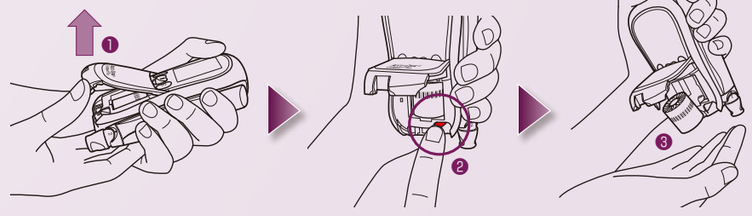
ー新しいドラムに交換してください。

バーコードタイプの異なるドラムをセットしました。

ー一旦、電源を切ってください。「アキュチェックコンパクトドラムⅡ」または「アキュチェックコンパクトドラムⅢ」をセットしてください。
ドラムに、バーコードがあるかどうかご確認ください。

ドラムの取り外し方

❶測定器のドラム収納カバーをあけます。
❷ドラムリリースボタン（赤いボタン）を「カチッ」というまで押します。
❸測定器を傾けて中のドラムを取り出します。



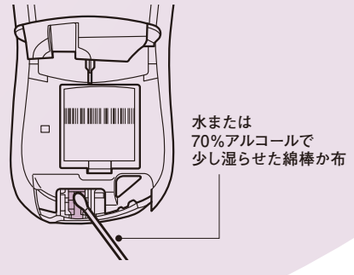
光学測定部のクリーニング

⚠測定器内に水が入らないように気を付けてください。

❶測定器の電源が切れていることを確認し、ドラム収納カバーを開けてください。

❷汚れた部分を水または70%アルコールで少し湿らせた綿棒か布で軽く拭いてください。

❸拭いた部分が完全に乾いたのを確認してからドラム収納カバーをしっかり締めてください。



Roche ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

血糖自己測定（SMBG）・本製品へのお問い合わせはフリーダイアルへ
24時間 365日 ※平日18:00～翌日8:30／土日祝日は、サービス内容が限られます
ロシュに ハロー
0120-642-860

ACCU-CHEK®

血糖測定に必要なもの

■測 定 器：アキュチェックコンパクトプラス（黒）
■穿刺器具：ソフトクリックスプラス(黒)

■試験紙：
アキュチェック
コンパクトドラムⅢ

■ランセット(針)：
ソフトクリックスランセット

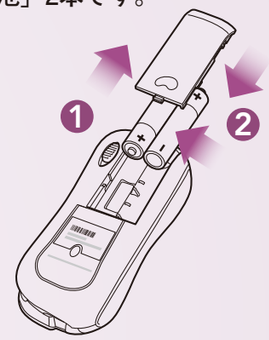
※製品及び製品の包装デザインは
予告なく変更することがあります。

電池の交換

電池マークが表示されたら、電池交換の時期です。
アキュチェックコンパクトプラス（黒）に使用する電池は「単4アルカリ乾電池」2本です。

1 電池ボックスカバーの△の部分を軽く押しスライドさせて外す。

2 電池のマイナス、プラス面を確認し、正しくセットし、カバーを元に戻す。



＊食後/イベントマーク、コントロールマーク

測定結果に ✳ またはコントロールマーク(🧴)を付けて、他の測定結果と区別させます。

測定結果が表示されたらSボタンを押す。

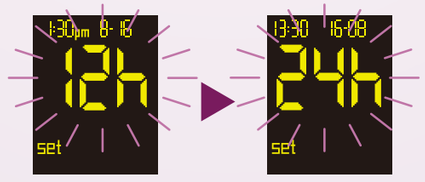
〈1回押す〉
→ ✳ 食後/イベントマーク
〈2回押す〉
→ 🧴 コントロールマーク
〈3回押す〉
→ ■ マークを消す

日付・時刻の確認・設定（電池を交換した際に必要です。）

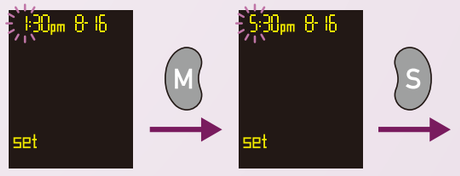
Sボタン：確定及び次の項目への移動　Mボタン：表示方法の切替、数字の設定

1 年号を設定する
①Sボタンを押すと、画面右上で年号(西暦)が点滅
②必要に応じてMボタンを押して年号を合わせる
※Mボタン１回押すごとに１年加算されます。

2 表示方法の確定
①Sボタンを押す
「12h」の表示に設定されています。
②Mボタンを押す
「24h」表示に切り替わります。Mボタンを押すたびに24hと12hが交互に切り替えられます。



3 時（時刻）を確定する
①Sボタンを押して「時間」が点滅
②必要に応じてMボタンを押して時刻を合わせSボタンで確定する



4 分、月、日も同様に
SボタンMボタンで確認・設定する

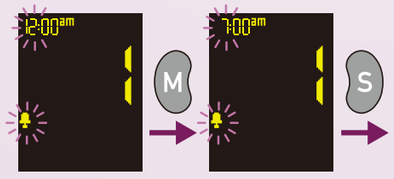
5 電源ボタンを押し測定器の電源を切る

アラーム設定

日付・時刻の設定後にベルマークとOFFが表示されます。
設定した時間になると、電源が入りアラーム音（ピッ、ピッ…）が20秒間なります。

1 Mボタンを押してアラーム画面を呼び出す
（画面…Onとベルマーク(🔔)）

2 続けてSボタンを押し「1」が表示されたら、Mボタンで時間を設定し、Sボタンで確定する（画面…時間の点滅、ベルマーク（ 🔔 ）の点滅）



3 続けて分が点滅する。
同様にMボタンで設定し、Sボタンで確定する。

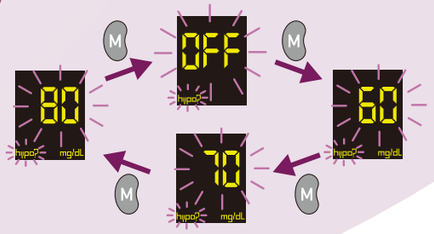
4 電源ボタンを押して終了する
（アラーム2、3を続けて設定する場合は電源ボタンを押さずにSボタンを押して、アラーム1と同様の手順を繰り返す）

「hypo?」マーク（低血糖警告表示）

アラーム機能設定後に「hypo?」設定画面が表示されます。
低血糖レベルを設定するとそれ以下の測定値になったときにブザーとマークでお知らせします。

1 「hypo？」画面の呼び出し
アラーム設定の後に「hypo?」画面が表示される（アラームOFF設定の場合は電源が切れている状態でSボタンを9回押す）

2 Mボタンを押して、低血糖レベルを設定し、Sボタンで確定する



血糖自己測定（SMBG）・本製品へのお問い合わせはフリーダイアルへ　0120-642-860（ロシュにハロー）　24時間 365日　※平日18:00～翌日8:30／土日祝日は、サービス内容が限られます

1110.DCD.GUY.5000.DC-54-005A

ACCU-CHEK®